

令和9年度

大学院医工農学総合教育部
修士課程生命環境学専攻学生募集要項



不測の事態（災害等）により、本募集要項の内容とは異なる方法で選抜を実施する場合は、
本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に最新の情報を掲載しますので、随時確認してください。

重要なお知らせ

「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について

「こども性暴力防止法」(※)が令和6年6月に成立し、令和8年12月25日に施行されます。

本法律は、こどもを性暴力から守り、その心身の安全を確保することを目的としています。

具体的には、教育実習やこどもと接する実習・ボランティア活動等を行う見込みのある学生に対し、法の趣旨を理解していただくため、同意書・誓約書(特定性犯罪前科がないこと)の書類提出が必要となる場合があります。

なお、これに伴う注意事項を以下に掲載しておりますので、内容を十分にご理解いただいたうえで、出願をご検討ください。

山梨大学 > 受験生ニュース 「こども性暴力防止法」の施行に関するお知らせ

URL : <https://www.yamanashi.ac.jp/examination/56335>



※ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律

《アドミッションポリシー》

◇山梨大学大学院における理念・目的、教育目標及びアドミッションポリシー

【理念・目的】

現代社会が直面する課題の解決に応用でき、また、これら応用研究の基礎となる学術研究を、国際的視野を持って創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を養成する教育・研究を行います。

【教育目標】

山梨大学大学院では、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、幅広い教養と汎用能力及び専門分野の知識と技能を身に付け豊かな人間性と専門性をもって国際的にも活躍できる人材を育成します。

このような人材の育成を実現するため、大学院課程における「学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を定めます。

【入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）】

山梨大学大学院では、以下のような能力や意欲を備えた人々を積極的に受け入れます。

- ・ 知的好奇心が旺盛で、自ら研究を行う意欲のある人
- ・ これまで以上に幅広い教養や汎用能力の習得に意欲があり、かつ高度な専門的知識や応用能力を修得したい人
- ・ 論理的な思考力や豊かな人間性を備え、地域や国際社会でリーダーとして活躍したい人
- ・ 職業経験に基づいた知識や技能を高度化、深化させたい人

大学院医工農学総合教育部修士課程のアドミッションポリシー

【育成目標】

専門知識及び開発能力、問題発見・解決能力、国際的コミュニケーション能力を修得し、専門技術者・研究者として社会に貢献できる人の養成を目指しています。

【求める能力・人物像】

専門領域の基礎的学力を持ち、さらなる知識の修得意欲があり、高度の研究や応用を目指し、その成果を社会に還元しようとする人を求めています。

生命環境学専攻

【育成目標】

農学を基盤とした文理融合教育により広範な知識を身につけると共に、「バイオサイエンスコース」、「食物・ワイン科学コース」、「地域環境マネジメントコース」の各コースの専門科目を学ぶことにより、「食と健康」及び「生命と環境」に関する深い専門性と高度な技術を備えた人材の養成を目指しています。

【求める能力・人物像】

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・ 人類にとって最も普遍的で重要な課題である「食と健康」及び「生命と環境」を、社会・経済・行政システムとの関わりでとらえることができること。
- ・ 自然科学の知識で理解・分析し、技術革新や政策によって解決するための基礎知識を有していること。
- ・ 生命科学、食物生産・加工、環境・エネルギー、地域経済、企業経営・行政などの広範な学問領域について興味をもっており、いずれかの領域についての基礎学力を有していること。

バイオサイエンスコース

【育成目標】

微生物、酵素、細胞などの生物機能を探求する生命科学に関する知識、及びその機能を産業に応用するための生命工学の技術を修得し、食品、医薬、医療、及び環境などに関連するバイオ産業等において活躍できる高度専門職業人の養成を目指しています。

【求める能力・人物像】

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・ 微生物から動物細胞及び動物個体における生命の営みを理解するための、生化学、有機化学、応

用微生物学並びに発生工学等の入学試験で課している専門科目について、バイオサイエンス関連の学科等における専門教育を修了した程度の基礎学力と英語力を有していること。

- ・科学的な知識に基づき論理的に考える力や探究心を有していること。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

上記の[求める能力・人物像]で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

- ・一般選抜
筆記試験（専門科目及び外国語）、口述試験、出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。
- ・推薦特別選抜
本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

食物・ワイン科学コース

[育成目標]

付加価値が高く持続的な食物生産のあり方を、ワインをモデルとしながら科学的に探求し、食品産業を原料生産、加工・販売、安全から経営まで、多面的に見渡すことができる高度専門職業人の養成を目指しています。

[求める能力・人物像]

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・食物・ワイン科学コースの教育研究の内容を理解するための基礎となる学士の能力を有すること。
- ・農学及び食品科学の基礎知識を身に付けていること。
- ・ワイン製造を含む食品生産に関する問題に対し多面的に見渡すことのできる柔軟性と問題解決に向けた熱意と実行力があること。
- ・本コースの理念をよく理解し、本コースで学んだことを活かして食品生産の現場で活躍したいという意欲を有していること。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

- ・一般選抜
口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

地域環境マネジメントコース

[育成目標]

自然科学と社会科学の文理融合的アプローチにより、「食と健康」及び「生命と環境」に関わる複雑で多様な課題を解決し、地域の持続的発展を実現していくための政策・企画立案などに貢献できる高度専門職業人の養成を目指しています。

[求める能力・人物像]

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・環境、食料、情報及び地域社会に関わる分野において、多様な課題の存在やそれら諸課題の相互関連性をとらえる能力を有していること。
- ・自然資源の適切な利用と地域の持続的発展を実現していくための高度な専門知識と技能の修得に必要な基礎学力を有していること。
- ・環境・エネルギー、地域経済、企業経営・行政などの広範な領域について学術的興味を持ち、いずれかの領域についての基礎知識を有していること。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

上記の[求める能力・人物像]で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

- ・一般選抜
口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

目 次

概要	1
学生募集要項	
推薦特別選抜学生募集要項	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願書類	3
4 選抜方法	4
5 試験日時及び集合場所	4
一般選抜学生募集要項	
1 募集人員	5
2 出願資格	5
3 出願書類	6
4 選抜方法	7
5 試験日時及び集合場所	8
共通事項	
1 出願手続	9
2 出願資格認定審査	10
3 出願書類等の原本提出	12
4 入学者選抜における生成 AI の取扱いについて	12
5 受験票	12
6 入学試験における感染症対策	12
7 障害等のある入学志願者の事前相談	13
8 合格者の発表	13
9 入学時期	13
10 入学手続	13
11 授業料	14
12 その他の経費	14
13 長期履修制度	14
14 成績優秀者入学料免除制度	14
15 個人情報の取扱い	14
16 安全保障輸出管理	15
17 その他	15
Web 出願利用ガイド	16
コース内容	17
甲府キャンパス建物配置図及び周辺図	21

本学所定の様式

様式1 推薦書

様式2 志望理由書

様式3 研究計画書

様式4 受験承諾書

様式5 入学試験出願資格認定審査調書

※選抜区分や出願資格によって、提出する様式が異なります。本要項を確認してください。

※様式は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

【問い合わせ先】

出願手続に関すること	教学支援部入試課	〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp
選抜方法に関すること	生命環境学域支援課 教務グループ	〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 電話：055-220-8807 E-mail：seimei-kyomu-les@yamanashi.ac.jp

窓口対応時間：平日（月～金）8時30分～12時・13時～17時15分

*土・日・祝日、夏季一斉休業(8/13～17)及び年末年始(12/29～1/3)を除く。

概 要

1 募集人員

コース	募集区分	入学 定員	募 集 人 員			
			前 期 募 集		後 期 募 集	
			推薦特別選抜	一般選抜	推薦特別選抜	一般選抜
バイオサイエンスコース	45 人	45 人	12 人	10 人	若干人	
食物・ワイン科学コース				13 人		若干人
地域環境マネジメントコース				10 人		若干人
合 計		45 人	45 人		若干人	

2 日程

【前期募集（令和8年10月入学・令和9年4月入学）】

項 目	募集区分	推薦特別選抜	一般選抜
出願する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。			
出願資格認定審査		出願資格によっては、事前に審査が必要です。 各募集要項を確認し、出願資格認定審査の申請期間内に必要な書類を提出してください。	
出 願 期 間		令和8年6月26日（金）～7月3日（金） 出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。	
試 験 日		令和8年7月11日（土）	
合格者の発表		令和8年7月24日（金）	
入学手続	令和8年10月入学	令和8年9月11日（金）	
	令和9年4月入学	令和9年3月8日（月）～3月15日（月）	

【後期募集（令和9年4月入学・令和9年10月入学）】

項 目	募集区分	推薦特別選抜	一般選抜
出願する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。			
出願資格認定審査		出願資格によっては、事前に審査が必要です。 各募集要項を確認し、出願資格認定審査の申請期間内に必要な書類を提出してください。	
出 願 期 間		令和8年11月9日（月）～11月16日（月） 出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。	
試 験 日		令和8年12月5日（土）	
合格者の発表		令和8年12月18日（金）	
入学手続	令和9年4月入学	令和9年3月8日（月）～3月15日（月）	
	令和9年10月入学	令和9年9月10日（金）	

推薦特別選抜学生募集要項

現在、科学技術の進展と広がり著しく、社会的要請として既存の学問体系の枠を超えた学際的学問分野及び新研究分野の創造が望まれています。

この観点に立ち、本修士課程生命環境学専攻では、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野又は各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に口述試験及び出願書類の審査による特別選抜を実施します。

1 募集人員

コース名	前期募集	後期募集
バイオサイエンスコース	12 人	若干人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方で、バイオサイエンス関連の学科・課程等を卒業若しくは卒業見込であり、出身大学等において優秀な成績を修め指導教員等から本人の能力について推薦を得られる方、かつ、**合格後に入学することを確約できる方**

- (1) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 83 条に定める大学を卒業した方又は令和 9 年 3 月（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月）までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を令和 9 年 3 月（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月）までに修了見込みの方で、令和 9 年 3 月（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月）までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した方又は令和 9 年 3 月（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月）までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は令和 9 年 3 月（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月）までに修了見込みの方
- (5) 文部科学大臣の指定した方（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）（令和 9 年 3 月（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月）までにこれに該当する見込みの方も含む。）
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は令和 9 年 3 月（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月）までに修了見込みの方
- (7) 令和 9 年 3 月末現在（令和 8 年 10 月入学希望者は令和 8 年 9 月末現在、令和 9 年 10 月入学希望者は令和 9 年 9 月末現在）において大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学の大学院において認められた方

【注】 上記の(7)により入学を志願する方及び外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本要項 10 頁の共通事項「2 出願資格認定審査」を確認してください。

【指導教員との事前相談】

出願する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。

なお、指導教員は本要項 17 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻コース内容」に記載された教員から選択してください。

3 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**
 なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No	提出書類	摘 要
1	卒業(見込)証明書等 * 本学を卒業見込みの方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項2頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。</u> <u>学士の学位を授与される見込みの方は、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。</u>
2	成績証明書	<p>出身大学長等が作成したものを提出してください。</p> <p>なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。</p>
3	履歴書	<p>本学の Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。</p>
4	推薦書	<p>本学ホームページから【推薦書(様式1[※])】をダウンロードし、出身大学等の指導教員が作成したものを厳封の上、提出してください。(海外在住の方が電子ファイルで提出する場合は、厳封する必要はありません。)</p> <p>なお、本学を卒業した方及び卒業見込みの方は、推薦書の所見及び推薦理由等の欄は省略することができ、厳封する必要はありません。</p>
5	志望理由書	<p>本学ホームページから【志望理由書(様式2[※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。</p>
6	研究計画書	<p>本学ホームページから【研究計画書(様式3[※])】をダウンロードし、本コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。</p>
7	受験承諾書	<p>出願時に在職中の方は、本学ホームページから【受験承諾書(様式4[※])】をダウンロードし、勤務先の所属機関の長が承諾したものを必ず提出してください。</p>
8	住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
9	戸籍抄本 * 該当する方のみ提出	<p>改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。</p>

※様式1~4は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

4 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本選抜では、海外に在住あるいは長期滞在されている入学志願者に対して、渡日前に口述試験を遠隔で行う場合があります。原則として、山梨大学の国際交流協定校に在籍している方を対象としますが、個別の事情により協定校への在籍の有無に関わらず対応することがあります。

遠隔での口述試験の受験を希望する方は、前期募集は令和8年5月29日（金）、後期募集は令和8年10月9日（金）までに希望する指導教員に申し出てください。

なお、遠隔での口述試験はコースが指定するWeb会議システム（Zoom、Microsoft Teams等）を使用します。試験中に発生した通信環境等のトラブルについては、本学では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

(1) 口述試験

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

なお、口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア等を用いてください。（Microsoft PowerPoint等のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、HDMI出力が可能なノートパソコンを持参してください。）

・口述試験時間

コース名	口頭発表時間	試問時間
バイオサイエンスコース	7分	8分

(2) 出願書類の審査

【配点】

コース名	口述試験	出願書類	合計
バイオサイエンスコース	100	適・否	100

5 試験日時及び集合場所

(1) 試験日時

前期募集 試験日：令和8年7月11日（土）

後期募集 試験日：令和8年12月5日（土）

コース名	集合時間	試験時間	試験科目
バイオサイエンスコース	9時10分	9時30分～	口述試験

※試験開始後30分を超えて遅刻した場合は、受験を認めません。

(2) 集合場所

バイオサイエンスコース：甲府西キャンパス S1号館1階 S1-102教室

一般選抜学生募集要項

1 募集人員

コース名	前期募集	後期募集
バイオサイエンスコース	10人	若干人
食物・ワイン科学コース	13人	若干人
地域環境マネジメントコース	10人	若干人
合 計	33人	若干人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した方又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修了見込みの方で、令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（昭和28年2月7日文部省告示第5号）（令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までにこれに該当する見込みの方も含む。）
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修了見込みの方
- (9) 令和9年3月末現在（令和8年10月入学希望者は令和8年9月末現在、令和9年10月入学希望者は令和9年9月末現在）において大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学の大学院において認めた方
- (10) 本学の大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注】上記の(9)又は(10)により入学を志願する方及び外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本要項 10 頁の共通事項「2 出願資格認定審査」を確認してください。

【指導教員との事前相談】

出願する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。

なお、指導教員は本要項 17～20 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

3 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ 写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、**原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。
なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に 1 度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No	提出書類	摘 要
1	卒業(見込)証明書等 * 本学を卒業見込みの方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項 5 頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)</u>を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)</u>を提出してください。
2	成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。 なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学の Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	志望理由書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【志望理由書(様式 2*)】をダウンロードし、パソコンで作成してください。
5	研究計画書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【研究計画書(様式 3*)】をダウンロードし、各コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
6	受験承諾書 * 地域環境マネジメントコースを志願する方は提出不要	出願時に在職中の方は、本学ホームページから【受験承諾書(様式 4*)】をダウンロードし、勤務先の所属機関の長が承諾したものを必ず提出してください。
7	住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
8	戸籍抄本 * 該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式 2～4 は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

4 選抜方法

各コースの選抜方法については、次の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の受理後は、志望コース及び受験科目の変更は認めません。
- (2) 専門科目の筆記試験においては、電卓を使用することが可能です。
- (3) 辞書及び参考書等の持ち込みについては、各コースの選抜方法をご確認ください。
- (4) 本要項 8 頁に配点を記載しています。

<バイオサイエンスコース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験、出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。なお、筆記試験、口述試験ともに辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。

(1) 筆記試験（専門科目）

応用微生物学、生化学、有機化学、分子生物学・遺伝子工学、発酵工学、栄養学、運動生理学・神経科学の 7 科目から 2 科目を出願時に選択してください。

(注) 各科目の出題内容については、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)に掲載された「バイオサイエンスコース出題範囲」で確認してください。
生化学を選択する方は関数電卓を持参してください。

(2) 筆記試験（外国語）

試験科目は英語とします。ただし、外国人留学生に対する科目は日本語又は英語とします。出願時にどちらかを選択してください。出題内容は専門科目に関連したものです。

(3) 口述試験（15 分）

専門科目等に関連して試問します。

(4) 出願書類の審査

<食物・ワイン科学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。なお、辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。

本選抜では、海外に在住あるいは長期滞在されている入学志願者に対して、渡日前に口述試験を遠隔で行う場合があります。原則として、山梨大学の国際交流協定校に在籍している方を対象としますが、個別の事情により協定校への在籍の有無に関わらず対応することがあります。

遠隔での口述試験の受験を希望する方は、前期募集は令和 8 年 5 月 29 日（金）、後期募集は令和 8 年 10 月 9 日（金）までに希望する指導教員に申し出てください。なお、遠隔での口述試験は各コースが指定する Web 会議システム（Zoom、Microsoft Teams 等）を使用します。試験中に発生した通信環境等のトラブルについては、本学では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

(1) 口述試験（口頭発表時間 8 分、試問時間 7 分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

(注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint 等) を用いください。(Microsoft PowerPoint 用ファイルは、USB メモリか CD に入れて持参してください。その他のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、HDMI 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

＜地域環境マネジメントコース＞

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。なお、辞書及び参考書、その他資料等の持ち込みは一切認めません。

本選抜では、海外に在住あるいは長期滞在されている入学志願者に対して、渡日前に口述試験を遠隔で行う場合があります。原則として、山梨大学の国際交流協定校に在籍している方を対象としますが、個別の事情により協定校への在籍の有無に関わらず対応することがあります。

遠隔での口述試験の受験を希望する方は、前期募集は令和8年5月29日（金）、後期募集は令和8年10月9日（金）までに希望する指導教員に申し出てください。なお、遠隔での口述試験は各コースが指定するWeb会議システム（Zoom、Microsoft Teams等）を使用します。試験中に発生した通信環境等のトラブルについては、本学では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

(1) 口述試験（口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。
 (注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint 等) を用いてください。(Microsoft PowerPoint 用ファイルは、USB メモリ (Type-A) か CD に入れて持参してください。その他のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、HDMI 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

【配点】

コース名	筆記試験		口述試験	出願書類	合計
	(専門科目) 200	(外国語) 100			
バイオサイエンスコース			100	適・否	400
食物・ワイン科学コース	/		70	30	100
地域環境マネジメントコース	/		90	適・否	90

8 試験日時及び集合場所

(1) 試験日時

前期募集試験日：令和8年7月11日（土）

後期募集試験日：令和8年12月5日（土）

コース名	集合時間	試験時間	試験科目
バイオサイエンスコース	9時10分	9時30分～11時30分	筆記試験 (専門科目及び外国語)
		13時30分～	口述試験
食物・ワイン科学コース	9時10分	9時30分～	口述試験
地域環境マネジメントコース	9時10分	9時30分～	口述試験

※試験開始後 30 分を超えて遅刻した場合は、受験を認めません。

(2) 集合場所

- ① バイオサイエンスコース：甲府西キャンパス S1 号館 1 階 S1-14 教室
- ② 食物・ワイン科学コース：甲府西キャンパス S1 号館 2 階 S1-22 教室
- ③ 地域環境マネジメントコース：甲府西キャンパス S1 号館 3 階 S1-318 教室

共通事項

1 出願手続

出願期間内に本学の Web 出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出 のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は出願を受理することはできません。

(1) 出願方法

Web 出願サイト (<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>) にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、本要項 16 頁の「Web 出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

前期募集 令和 8 年 6 月 26 日 (金) ～7 月 3 日 (金) 16 時 30 分まで【出願期間内必着】

後期募集 令和 8 年 11 月 9 日 (月) ～11 月 16 日 (月) 16 時 30 分まで【出願期間内必着】

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000 円

- ・ 本学の Web 出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択して下さい。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関 ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- ・ **クレジットカード以外の支払方法は入金確認に 2 時間程度かかります。**
(入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。)
- ・ すべての支払方法において手数料は志願者負担になります。
- ・ 海外からの支払方法はクレジットカードのみです。
- ・ 出願受理後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。
- ・ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は入学検定料の支払いは必要ありません。文部科学省から通知される国費外国人留学生採用結果を確認後、入学検定料免除コードを希望する指導教員を通じて連絡します。
なお、他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学が発行する「国費外国人留学生証明書」を電子ファイル(PDF 形式)で教学支援部入試課 (E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp) へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- ・ 対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成 28 年熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、平成 30 年北海道胆振東部地震、令和元年台風第 15 号及び第 19 号、令和 2 年 4 月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- ・ 必要書類：ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>) を確認してください。
- ・ 受付期間：出願期間開始日の前日まで(土・日・祝日を除く)
- ・ 問い合わせ先： 山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37
TEL : 055-220-8046
E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp

【入学検定料の返還】

- ・ 対象者：出願が受理されなかった方には、入学検定料を返還します。
- ・ 請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類の提出方法

本学 Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【出願書類等チェックリスト(提出不要)】で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

本学 Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形 2 号封筒(24 cm×33.2 cm)に貼付の上(持参する場合も貼付すること)、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課(E-mail:nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に出願書類の原本を提出してください。提出方法については、本要項 12 頁の共通事項「3 出願書類等の原本提出」を確認してください。

【留意事項】

① **出願する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。**

なお、指導教員は本要項 17～20 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません(住所等の連絡先の変更は除く)。また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。

2 出願資格認定審査

本要項の 2 頁「2 出願資格」(7)及び 5 頁「2 出願資格」(9)、(10)又は外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、下記の申請期間内に審査に必要な書類を提出してください。

なお、外国人留学生で出願時点において、本要項 2 頁及び 5 頁の「2 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)及び本学から推薦された日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は、出願資格認定審査を免除します。

また、次の①～③のいずれかに該当する方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに生命環境学域支援課教務グループ(電話:055-220-8807)へ確認してください。

① 本学の研究生(国費、政府派遣、私費)

② 前期募集出願予定の方で、令和 8 年度以前の修士課程生命環境学専攻入試へ出願した方のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方

③ 後期募集出願予定の方で、令和 9 年度(前期募集)以前の修士課程生命環境学専攻入試へ出願した方のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方

(1) 指導教員との事前相談

申請する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。

なお、指導教員は本要項17～20頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

(2) 出願資格認定審査に必要な提出書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**
 なお、外国の大学を卒業した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

No	提出書類	摘 要
1	入学試験出願資格認定審査調書	本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式5 [*])】をダウンロードし、作成してください。
2	卒業(見込)証明書又は学位授与証明書又は在学証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。
3	成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。
4	推薦書 * 推薦特別選抜を志願する方	本学ホームページから【推薦書(様式1 [*])】をダウンロードし、出身大学等の指導教員が作成したものを厳封の上、提出してください。(海外在住の方が電子ファイルで提出する場合は、厳封する必要はありません。)
5	志望理由書	本学ホームページから【志望理由書(様式2 [*])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。
6	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [*])】をダウンロードし、本コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
7	住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。

※様式1~3・5は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

(3) 申請期間

前期募集 令和8年5月25日(月)~5月29日(金)16時30分まで【出願期間内必着】

後期募集 令和8年10月2日(金)~10月9日(金)16時30分まで【出願期間内必着】

(4) 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時~16時30分**(12時~13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な書類を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

(5) 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課 (甲府西キャンパス 総合研究棟2階)
 〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
 電話:055-220-8046 E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

(6) 審査結果

以下の期日までに本人宛にメールで通知します。

なお、出願資格が認定された方は、必ず出願期間内に出願手続を完了してください。

前期募集 令和 8 年 6 月 12 日 (金)

後期募集 令和 8 年 10 月 23 日 (金)

3 出願書類等の原本提出

出願資格認定審査申請書類及び出願書類を電子ファイル(PDF 形式)で提出した方は、入学後に原本を提出してください。

なお、電子ファイル (PDF 形式) に改ざん等の虚偽の内容が発覚した場合、入学を取り消すことがあります。

提出書類：出願資格認定審査申請書類及び出願書類の原本

提出場所：生命環境学域支援課教務グループ (甲府西キャンパス 生命環境学部事務棟 1 階)
平日(月～金) 8 時 30 分～17 時 15 分 (12 時～13 時を除く)

提出期限：本学への登校初日から 1 週間以内 (厳守)

4 入学者選抜における生成 AI の取扱いについて

本学では、学生に対して、ChatGPT などの生成 AI について使用上の注意喚起を行っています。

生成 AI はユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成 AI はインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成 AI に入力した情報は、AI の学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類 (志望理由書、研究計画書など) は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成 AI により生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成に当たっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

5 受験票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知

印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から令和 9 年 3 月 31 日

印刷方法：Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷 (A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷)

- ・上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。
- ・受験票は、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。
- ・受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

6 入学試験における感染症対策

入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症 (新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘等) に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。

7 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限：前期募集 令和8年5月29日（金）

後期募集 令和8年10月9日（金）

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮が限られていきますので、早急に相談してください。

また、本学学生サポートセンターでは、障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

ホームページ：<https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail：sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話：055-220-8467

8 合格者の発表

日時：前期募集 令和8年7月24日（金）16時頃

後期募集 令和8年12月18日（金）16時頃

- ・本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に、合格者の受験番号を掲載します。
- ・電話等による合否の問い合わせには応じません。
- ・合格者発表当日、合格者に合格通知書を発送します。合格通知書には、原則Web出願サイトに登録された氏名を使用します。

9 入学時期

- ・入学時期を選択できます。Web出願情報の登録時に、前期募集出願者は令和8年10月(後期)又は令和9年4月(前期)入学、後期募集出願者は令和9年4月(前期)又は令和9年10月(後期)のいずれから、希望する入学時期を選択してください。
- ・出願受理後は、「入学時期の変更」は認めません。

10 入学手続

(1) 入学手続期間

入学時期	入学手続期間
令和8年10月入学	令和8年9月11日（金）
令和9年4月入学	令和9年3月8日（月）～3月15日（月）
令和9年10月入学	令和9年9月10日（金）

【留意事項】

- ① 入学手続の詳細は、Web 出願サイトに登録されたメールアドレスに通知します。
- ② 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものととして取り扱います。

(2) 納入金

入学料 282,000 円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

11 授業料

半期分 267,900 円（年額 535,800 円）

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 原則、口座引き落としとなります。手続については別途通知します。

12 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

13 長期履修制度

この制度は、職業を有している等の理由により修学時間が制限される方のために、標準修業年限(2年)を超えて一定期間(最長4年)にわたり、計画的に教育課程を履修し修了することができる制度です。修得すべき総単位数は、2年で修了する場合と同じですので、年間の時間的負担は軽減されます。

本制度の手続等については、生命環境学域支援課教務グループ大学院担当(電話:055-220-8807)へ問い合わせしてください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

- (1) 4月(前期)入学希望者:2月末日
- (2) 10月(後期)入学希望者:8月末日

※1 本制度は、入学後も申請できます。

※2 延長できる期間は、未修学期間により上限が決まります。

14 成績優秀者入学料免除制度

本修士課程生命環境学専攻には、学業成績が優秀な合格者に対して、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

15 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人山梨大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 選抜実施において取得した個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格者発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤志願動向の分析や今後の入学者選抜方法検討や、大学教育の改善に関する調査・分析、⑥合格者に対する入学前教育及び入学前イベントの実施、⑦安全保障輸出管理に関すること(外国人留学生のみ)に利用します。

なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。

- (2) 入学者(入学手続完了者を含む)については、知り得た個人情報を①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (3) 上記業務の利用にあたり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者(受託業者)において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

- (4) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

16 安全保障輸出管理

「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人山梨大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育を受けられない場合や研究ができない場合があります。

17 その他

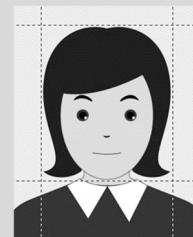
- (1) Web 出願サイトにおいて、「志願者連絡先」は、出願時から入学手続完了までの間、本学からの連絡や通知等を志願者本人が確実に受信できる住所と電話番号及びメールアドレスを登録してください。
なお、出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。
- (2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話:055-220-8053)へ問い合わせてください。

Web 出願利用ガイド

出願期間内に Web 出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出 のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

① 事前準備 (用意するもの)

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等
- PDF ファイルを開くためのアプリケーション (アドビ社の Adobe Acrobat Reader を推奨)
- A4 サイズの印刷が可能なプリンター
自宅にプリンターがない場合は、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。
- 「@yamanashi.ac.jp」からの受信が可能なメールアドレス
- 出願書類
- 市販の角形2号封筒 (24 cm×33.2 cm)
- 証明写真 (顔写真) データ



(良い顔写真の例)

試験当日の本人確認で利用しますので、明暗以外は無加工の写真を準備してください。

なお、試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影した写真を準備してください。

- ・証明写真機 (写真データのダウンロードができるもの) やデジタルカメラ、スマートフォン、タブレットで撮影したもの。

※証明写真機での撮影を推奨します。それ以外の方法で撮影した場合には、本学指定の写真サイズとなっていることを必ず確認してください。

- ・試験日3ヶ月以内に単身で撮影したもの。
- ・全体に対する顔の比率は、上下左右が上記の例の点線程度になっているもの。
- ・カラー写真、上半身・正面、無帽、無背景、枠なしであること。
- ・写真サイズは、縦800px×横600px以上 (縦横比4:3)、3MB以内であること。
- ・ファイル形式は、JPEG であること。(ファイル拡張子はjpg)

② メールアドレスの登録

Web 出願サイト (<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>) にアクセスし、「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後メールが届きますので、本文の案内に従い30分以内に次の手順に進んでください。



③ 利用者情報の登録 (いつでも登録できます)

画面の案内に従って個人情報を常用漢字で登録してください。

出願から入学までの間、本学からの通知を志願者本人が確実に受信できる連絡先 (メールアドレス、住所、電話番号等) を登録してください。

出願後に変更が生じた場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

④ 出願情報の登録 (出願期間中のみ登録できます)

Web 出願サイト>マイページ>新規出願から、画面の案内に従い登録してください。

⑤ 入学検定料の支払い

Web 出願サイト>マイページ>検定料の支払いから、画面の案内に従いお支払いください。

⑥ 出願書類の提出

出願書類を作成・印刷し、教学支援部入試課へ提出してください。提出方法は、本募集要項を確認してください。

⑦ 出願の受理

出願書類が受理されたら出願完了です。受験票の発行通知をお待ちください。(出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知)

* Web 出願に関する問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課 (甲府キャンパス)

電話 : 055-220-8046 E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp

大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容

令和8年4月1日現在

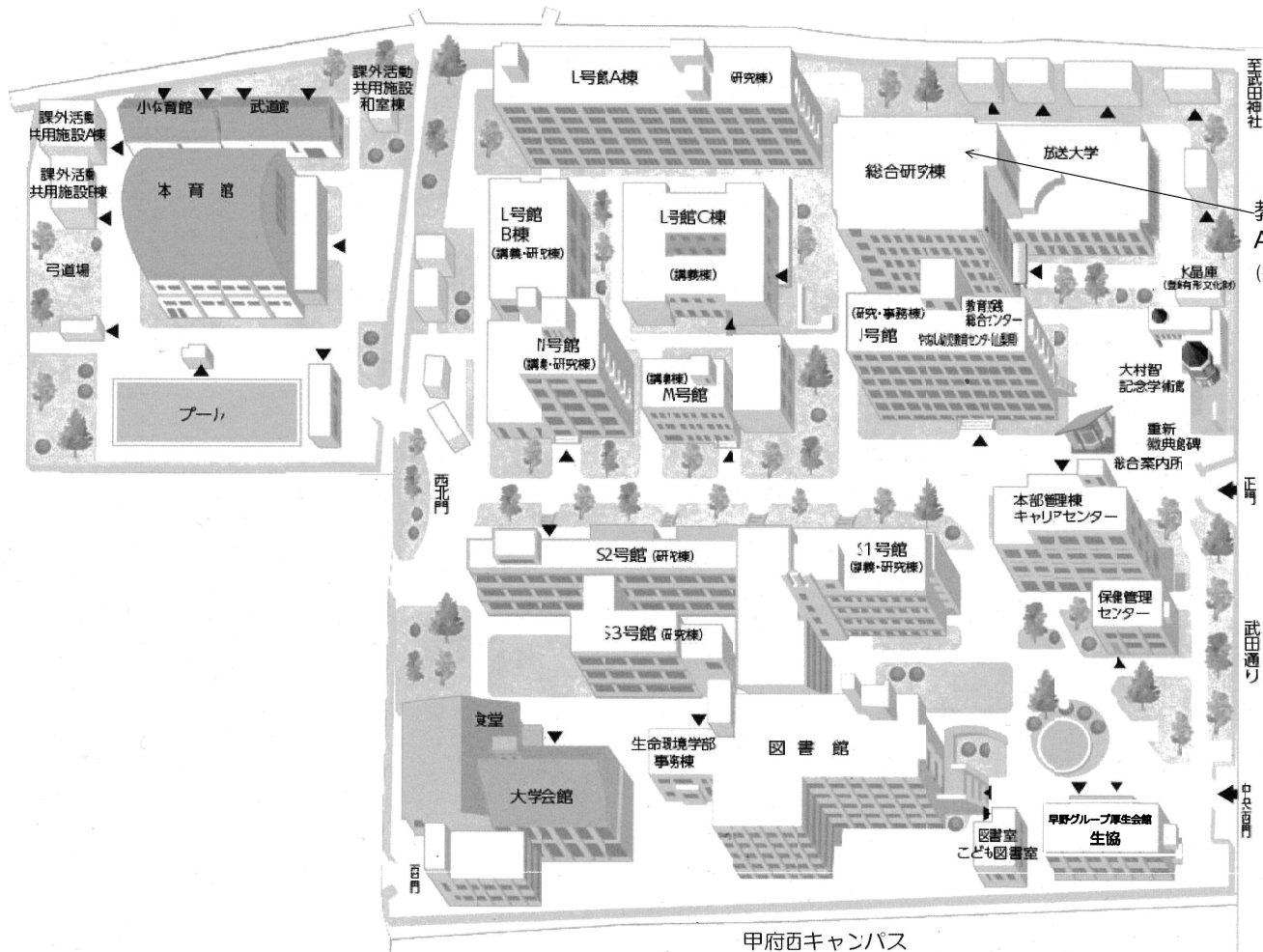
コース	指導教員	主な授業科目	主な研究の題目
バイオサイエンス	教授 大山 拓次	構造生物学特論	タンパク質および生体分子複合体の構造生物学
	教授 岸上 哲士	発生制御学特論	哺乳類の初期発生に関する研究
	教授 鈴木堅太郎	生殖器官発生・工学特論	器官形成に必要な遺伝子機能と性ホルモンによる性差形成機構の解明
	教授 関口 浩文	運動制御・運動学習特論	未経験の運動でもすぐできてしまうヒトの神経生理学的特徴の抽出
	教授 永松 剛	生殖・発生遺伝学特論	哺乳類の生殖細胞の発生に関する研究
	教授 望月 和樹	代謝栄養学特論	生活習慣病を予防する食習慣・食事因子の作用機序の解明
	教授 山村 英樹	応用微生物学特論	放線菌を用いた創薬研究基盤に関する研究
	教授 若山 照彦	発生工学特論	哺乳類の宇宙生殖と遺伝資源の永久保存に関する研究
	准教授 石内 崇士	先端生命科学技術特論	哺乳類細胞の分化・発生能を規定する分子機構の研究
	准教授 大槻 隆司	環境微生物資源学特論	微生物・微生物群機能の高度活用によるバイオマス有効利用
	准教授 笠井 慎也	遺伝医学特論	脳内報酬系に関わる遺伝子メカニズムの解明
	准教授 新森 英之	生物有機化学特論	生体関連物質の化学的解析とナノバイオテクノロジーへの展開
	准教授 中川 洋史	微生物育種学特論	微生物の特殊環境適応機構と育種に関する研究
	准教授 志浦 寛相		哺乳類特異的ゲノム機能から探る個体発生と生物進化
	准教授 松丸 尊紀		天然物化学合成を基盤とする生体機能解析と創薬研究
	准教授 若山 清香	生殖・発生遺伝学特論	哺乳類初期胚の発生および再プログラミングに関する研究
	助教 石山 詩織	代謝栄養学特論	胚環境操作動物モデルにおける病態解明および食品因子による病態抑制効果の研究
	助教 小久保 晋		微生物の産生する生理活性物質の探索
助教 福田 溪		情報解析を活用した生命現象および疾患の分子メカニズムの研究	

コース	指導教員	主な授業科目	主な研究の題目
食物・ワイン科学	教授 鈴木 俊二 教授 乙黒 美彩 准教授 久本 雅嗣 准教授 関 洋子 准教授 両角 佑一 助教 青木 是直 助教 斉藤 史恵	農作物栽培生理学特論 発酵食品学特論 食品成分分析学特論 食品課題探求特論 発酵食品学特論 農作物栽培生理学特論 食品成分分析学特論	ワイン醸造用ブドウの生理学および病理学 ワイン醸造微生物の多様性と醸造特性 ブドウやワイン中のポリフェノールに関する研究 シェルフライフを延長する食品の加工・保存方法に関する研究 ワイン醸造微生物の育種や遺伝学的研究 ワイン醸造用ブドウの耐病性台木の育種および病理学的研究 ワインの成分と官能特性に関する研究

コース	指導教員	主な授業科目	主な研究の題目
地域環境マネジメント	教授 石塚 迅	公法学特論	言論の自由と民主政の比較憲法学的研究
	教授 稲田 和也	技術契約と法特論	企業間取引における契約法の研究
	教授 岩田 智也	生態系物質循環特論	水域生態系の食物網と生元素循環
	教授 島 弘幸	環境物理学特論	自然・社会・食物・身体運動が示す創発の機序解明
	教授 島崎 洋一	エネルギーマネジメント特論	スマートコミュニティの導入に関する研究
	教授 芹澤如比古	水圏植物学特論	湖沼や河川、水田や果樹園の植物と環境、生物多様性の研究
	教授 田中 敦	ツーリズムマネジメント特論	観光人材の育成、活用に関する研究
	教授 田中 靖浩	微生物生態学特論	未知微生物資源の開拓と環境保全・浄化技術開発への利用
	教授 平井 寛	データサイエンス特論	まちづくりと地域住民の健康に関する研究
	教授 松本 潔	大気化学特論	大気中微量成分の動態解明と地球環境への影響の理解
	教授 村松 昇	生物環境適応学特論	環境が生物生産分野に及ぼす影響の解析
	准教授 井上 智紀	経営学演習	生命保険の相場感：保険料・保障額の相場感の形成要因
	准教授 大橋麻里子		ローカルコミュニティにおける資源利用と社会関係に関する研究
	准教授 片岡 良太	土壌微生物機能開発特論	農業による土壌環境の変化が土壌微生物に与える影響に関する研究
	准教授 門野 圭司	地域公共政策演習	地域の持続的発展と公共政策・行財政システム
	准教授 菊地 淑人	観光資源マネジメント特論	文化・観光政策及び地域資源マネジメントに関する研究
	准教授 金 基成	環境政治学特論	持続可能な社会のあり方と政治過程上の課題
	准教授 黒川 哲治	食農・環境経済学特論	環境価値の顕在化を通じた環境保全推進のための政策に関する実証研究
	准教授 後藤 裕子	土壌環境化学特論	土壌生態系における化学物質動態とその影響
	准教授 小林 拓	気象データ解析特論	光を利用した大気・海洋環境の測定機器開発および観測
	准教授 小松 志朗	国際関係特論	人道的介入をめぐる諸大国の協調と対立の研究
	准教授 佐々木博之	経営学演習	企業の行動とその先行要因に関する分析
	准教授 成川 且人		租税に関する企業の意思決定やその効果検証に関する研究
准教授 藤原 真史	法政システム特論	地域開発政策・行政改革に関する研究	
准教授 三木 健夫	生物環境適応学特論	微生物の環境適応メカニズムに対する分子生物学的機能解析	
准教授 宮川 雅至	数理最適化特論	数理的アプローチによる都市・地域の問題解決	

コース	指導教員	主な授業科目	主な研究の題目
	准教授 黄瀬 佳之 助教 水津 光昭 助教 呼日 查 助教 向井 真那 助教 若生 直志	植物環境学特論 公法学特論	植物に対する大気汚染や気候変動の影響 物質循環に基づく持続可能な農法の開発および環境保全 家畜放牧や気候変動による草原植生への影響 森林生態系における土壌-植生系相互作用の解明 環境行政法における基本原則に関する研究

山梨大学 (甲府キャンパス) 建物配置図
University of Yamanashi, Kofu Campus

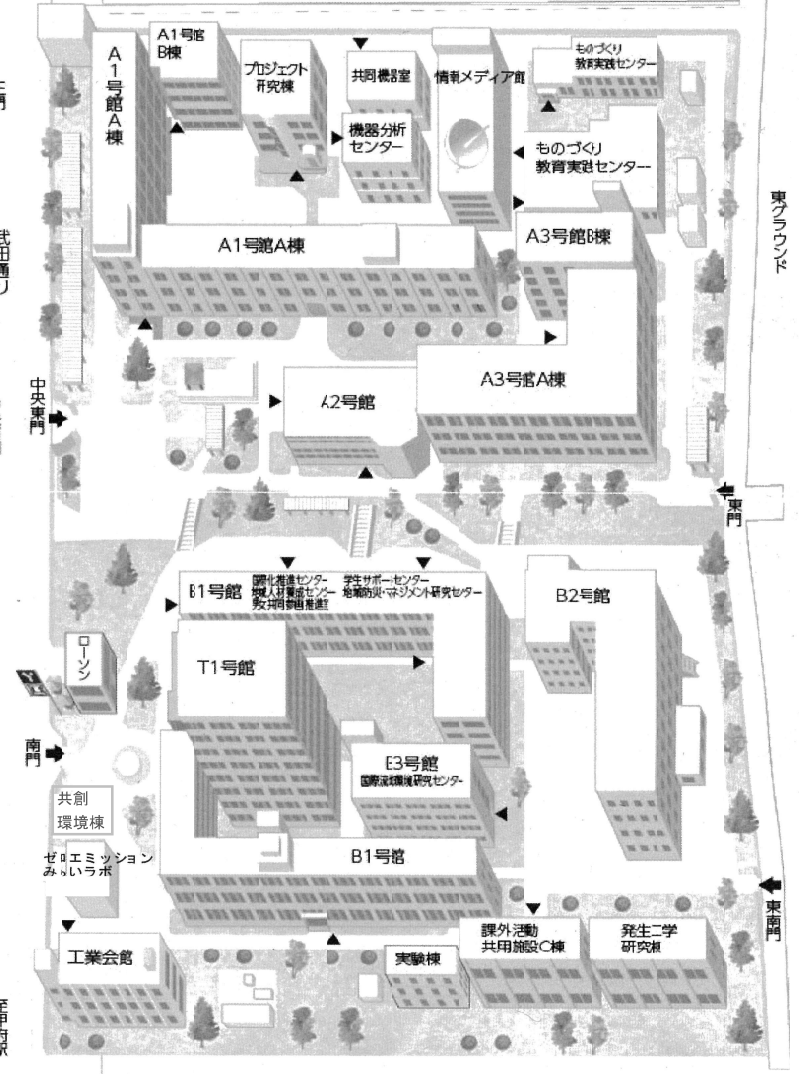


至武田神社
至武田通り
至中央東門
至中央西門
至甲府駅

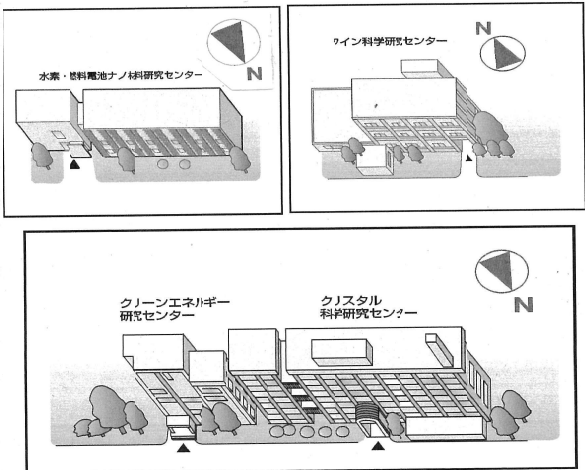
教学支援部入試課
Admission Division
(総合研究棟2階 Integratec Research Building, 2nd Floor)



甲府東キャンパス
Kou East Campus



甲府西キャンパス
Kofu West Campus



山梨大学甲府キャンパス周辺図

University of Yamanashi, Kofu Campus Location Map

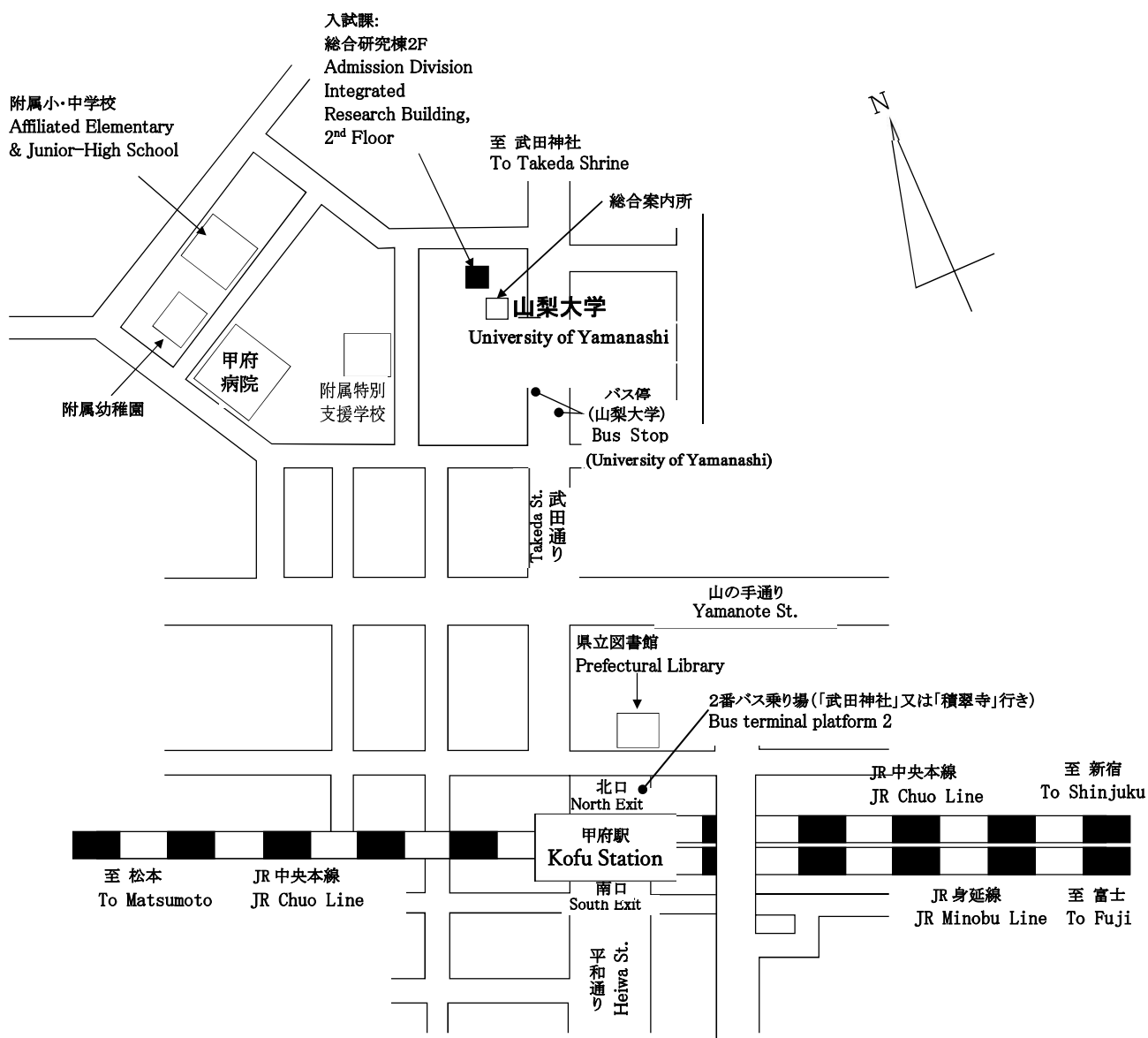
甲府駅下車、北口から徒歩約 15 分

甲府駅下車、北口からバス(「武田神社」又は「積翠寺」行き)で約5分「山梨大学」下車

Take the JR train to Kofu Station and follow the signs to the North Exit.

The campus is about a 15 minutes walk from Kofu Station.

Take the JR train to Kofu Station. From the bus terminal at the North Exit, take a bus at platform 2 bound either for “Takeda-jinja Shrine,” or “Sekisuiji Temple”. After about 5 minutes, get off at the University of Yamanashi Bus Stop.



構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。
As there is no parking area available on the campus property, please use public transportation.

本学所定の様式

(様式 1～5)

受験番号

※

志 望 理 由 書

コース名	コース	氏名	
------	-----	----	--

--

- 注 1. パソコンで作成してください。
2. ※欄は記入しないでください。

受験番号	※
------	---

研 究 計 画 書

コース名	コース	氏名	

各コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。

提出する際は、両面印刷し、複数ページになる場合は左上をホッチキス止めしてください。

【バイオサイエンスコース（推薦特別選抜志願者のみ提出）】

「入学したら何を研究したいか」及び「研究の準備・進行状況」について4ページ程度

【食物・ワイン科学コース】

「入学したら何を研究したいか」及び「卒業研究内容」について2ページ程度

【地域環境マネジメントコース】

「入学したらどのような研究をしたいか」及び「研究に向けた準備・進行状況」について4ページ程度

受験番号	※
------	---

受験承諾書

山梨大学長 殿

志願者氏名

上記の者が、貴大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻の入学試験を受験することを承諾します。

日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

所属機関・職名

氏名

印

令和9年度
山梨大学大学院医工農学総合教育部修士課程
生命環境学専攻

入学試験出願資格認定審査調書

※ 受験番号

山梨大学長 殿	申請年月日： 年 月 日		
	フリガナ		
	氏名 (旧姓)		
	英文表記	外国人留学生は氏名をアルファベットで記入してください。	
	生年月日	年 月 日生 (歳)	
	国籍	外国人留学生は国籍を記入してください。	
志望する募集区分	前期募集	後期募集	
志望する選抜区分	推薦特別選抜	一般選抜	
志望するコース名	コース		
希望指導教員名			
志願者連絡先 (出願資格認定審査結果を確実に受信できるメールアドレスを記載してください。)	住所	〒	
	E-mail	@	
	電話	- -	
最終学歴	大学等区分 (○で囲んでください。)	国立 ・ 私立 ・ その他 ()	
	大学等名		
	学部・学科・専攻等名		
	卒業(見込)年月 修了(見込)年月	卒業・卒業見込 年 月 修了・修了見込	
入学希望時期 (希望する入学時期を○で囲んでください。)	前期募集	令和8年10月入学	令和9年4月入学
	後期募集	令和9年4月入学	令和9年10月入学

- 注1. ※欄は記入しないでください。
 2. 志望する募集区分及び選抜区分は、いずれかを○で囲んでください。
 3. 入学希望時期は、希望する入学時期を○で囲んでください。

履 歴

区 分	事 項			
学 歴 外国人留学生は、 小学校入学から 記入してください。 また、大学等で 研究生等として 在学歴がある場 合は、その期間 も記入してくだ さい。 日本人学生は、 高等学校入学か ら記入してくだ さい。	初等教育 (小学校) Elementary School	学校名 (所在地)		
		年	月	入学
		年	月	卒業・卒業見込 修了・修了見込
	前期中等教育 (中学校) Middle School / Junior High School	学校名 (所在地)		
		年	月	入学
		年	月	卒業・卒業見込 修了・修了見込
	後期中等教育 (高等学校) (Senior) High School	学校名 (所在地)		
		年	月	入学
		年	月	卒業・卒業見込 修了・修了見込
	高等教育 (大学) University / College	学校名 (所在地)		
		年	月	入学
		年	月	卒業・卒業見込 修了・修了見込
	学校名 (所在地)			
	年	月	入学	
	年	月	卒業・卒業見込 修了・修了見込	
職 歴	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
資 格	年	月		
	年	月		
	年	月		
賞 罰				

注 1. 学歴は、卒業・卒業見込、修了・修了見込のいずれか該当する項目を○で囲んでください。

2. 履歴の内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。